

【 資 料 】

1 高齢者保健福祉計画の進捗状況について

- (1) 地区別人口・世帯数及び高齢化の状況について・・・ 1 頁
- (2) 要介護認定の状況等について・・・ 2・3 頁
- (3) 高齢者保健福祉サービスの利用状況について・・・ 4 頁
- (4) 特定高齢者発生及び介護予防事業申込状況・・・ 5 頁
- (5) 相談・苦情の状況について・・・ 6 頁

2 地域包括支援センターの運営状況について

- (1) 介護予防ケアプラン作成実績・・・ 7 頁
- (2) 虐待・権利擁護に関する相談件数・・・ 8 頁
- (3) 養護者による高齢者虐待について・・・ 9 頁

3 その他

- (1) 小規模多機能型居宅介護事業所について・・・ 10 頁
- (2) 徘徊高齢者家族支援サービス事業について・・・ 12 頁
- (3) 要介護認定の見直しの状況について・・・ 14 頁

1 高齢者保健福祉計画の進捗状況について

(1) 地区別人口・世帯数及び高齢化の状況について

人口の状況

区分	平成22年1月4日時点(A)			平成21年1月5日時点(B)			増減(A-B)		
	総人口 (a)	高齢者数 (b)	高齢化率 (b/a)	総人口 (a)	高齢者数 (b)	高齢化率 (b/a)	総人口	高齢者数	高齢化率
平	98,078	21,508	21.93%	98,699	21,125	21.40%	621	383	0.53%
小名浜	79,163	17,737	22.41%	79,426	17,338	21.83%	263	399	0.58%
勿来	52,349	13,328	25.46%	52,827	13,054	24.71%	478	274	0.75%
常磐	36,210	9,328	25.76%	36,600	9,171	25.06%	390	157	0.70%
内郷	27,686	7,026	25.38%	28,081	6,959	24.78%	395	67	0.60%
四倉	15,673	4,608	29.40%	15,836	4,593	29.00%	163	15	0.40%
遠野	6,438	1,862	28.92%	6,528	1,886	28.89%	90	24	0.03%
小川	7,627	2,141	28.07%	7,715	2,136	27.69%	88	5	0.39%
好間	13,611	3,178	23.35%	13,687	3,212	23.47%	76	34	-0.12%
三和	3,775	1,254	33.22%	3,848	1,257	32.67%	73	3	0.55%
田人	2,183	813	37.24%	2,216	804	36.28%	33	9	0.96%
川前	1,492	555	37.20%	1,527	575	37.66%	35	20	-0.46%
久之浜大久	6,127	1,773	28.94%	6,203	1,767	28.49%	76	6	0.45%
合計	350,412	85,111	24.29%	353,193	83,877	23.75%	2,781	1,234	0.54%

出典：いわき市住民基本台帳

世帯の状況

区分	平成22年1月4日時点(A)				平成21年1月5日時点(B)				増減(A-B)			
	総世帯数	単身 高齢者	高齢者 のみ	その他	総世帯数	単身 高齢者	高齢者 のみ	その他	総世帯数	単身 高齢者	高齢者 のみ	その他
平	39,818	4,644	3,609	7,129	39,655	4,427	3,481	7,226	163	217	128	97
小名浜	31,656	3,850	2,914	5,991	31,327	3,601	2,825	6,038	329	249	89	47
勿来	20,478	2,642	2,333	4,381	20,394	2,513	2,235	4,447	84	129	98	66
常磐	14,821	2,293	1,554	2,979	14,762	2,176	1,519	3,006	59	117	35	27
内郷	12,058	1,930	1,139	2,139	12,069	1,820	1,120	2,202	11	110	19	63
四倉	5,872	894	691	1,673	5,832	854	681	1,719	40	40	10	46
遠野	2,280	289	207	823	2,261	271	213	841	19	18	6	18
小川	2,742	344	308	851	2,705	317	298	881	37	27	10	30
好間	5,647	757	495	1,072	5,590	752	499	1,092	57	5	4	20
三和	1,211	156	140	545	1,215	147	135	565	4	9	5	20
田人	827	125	136	306	814	124	127	312	13	1	9	6
川前	533	69	72	231	542	69	70	241	9	0	2	10
久之浜大久	2,239	367	237	698	2,233	352	232	706	6	15	5	8
合計	140,182	18,360	13,835	28,818	139,399	17,423	13,435	29,276	783	937	400	458

出典：いわき市住民基本台帳

(2) 要介護認定の状況等について

要介護（支援）認定者数

平成21年12月末現在

(単位：人)

区分	高齢者数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計		出現率	
									1号	2号		
平	21,508	302	458	562	612	669	530	506	3,639	3,532	107	16.4%
小名浜	17,737	278	355	568	521	439	471	387	3,019	2,871	148	16.2%
勿来	13,328	216	302	274	354	359	311	314	2,130	2,062	68	15.5%
常磐	9,328	89	236	178	318	324	323	210	1,678	1,620	58	17.4%
内郷	7,026	122	209	162	243	235	189	179	1,339	1,286	53	18.3%
四倉	4,608	47	114	111	134	155	143	131	835	809	26	17.6%
遠野	1,862	24	61	43	63	61	51	45	348	342	6	18.4%
小川	2,141	29	38	48	50	71	57	56	349	341	8	15.9%
好間	3,178	50	76	83	109	97	86	58	559	543	16	17.1%
三和	1,254	13	38	29	42	35	28	31	216	213	3	17.0%
田人	813	14	10	14	20	21	15	27	121	117	4	14.4%
川前	555	6	7	8	15	17	15	20	88	87	1	15.7%
久之浜大久	1,773	21	50	45	59	50	50	50	325	319	6	18.0%
合計 A	85,111	1,211	1,954	2,125	2,540	2,533	2,269	2,014	14,646	14,142	504	16.6%
構成比 a		8.6%	13.8%	15.0%	18.0%	17.9%	16.0%	14.2%				

出現率は、認定者数計のうち1号被保険者分を、高齢者数で除した割合

前年同月との比較

(単位：人)

区分	高齢者数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計		出現率	
									1号	2号		
前年実績 B	83,877	1,100	2,103	1,960	2,487	2,534	2,155	1,880	14,219	13,737	482	16.4%
構成比 b		8.0%	15.3%	14.3%	18.1%	18.4%	15.7%	13.7%				
比較 A - B	1,234	111	149	165	53	1	114	134	427	405	22	0.2%
構成比 a - b		0.6%	-1.5%	0.8%	-0.1%	-0.5%	0.4%	0.6%				

過去の認定者数の推移（各月末実績）

	平成20年度							平成21年度				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
高齢者数	83,958	84,156	84,317	84,494	84,585	84,669	84,729	84,797	84,911	85,034	85,058	85,111
要支援1	1,113	1,085	1,113	1,123	1,119	1,144	1,172	1,203	1,202	1,231	1,191	1,211
要支援2	2,086	2,090	2,107	2,109	2,093	2,086	2,070	2,043	1,994	1,970	1,961	1,954
要介護1	1,952	1,956	1,954	1,962	1,974	2,028	2,059	2,088	2,096	2,105	2,108	2,125
要介護2	2,458	2,436	2,461	2,466	2,457	2,482	2,499	2,494	2,535	2,550	2,562	2,540
要介護3	2,551	2,591	2,614	2,619	2,612	2,615	2,599	2,577	2,542	2,541	2,528	2,533
要介護4	2,193	2,224	2,228	2,227	2,207	2,225	2,229	2,255	2,268	2,267	2,281	2,269
要介護5	1,866	1,844	1,847	1,874	1,879	1,909	1,923	1,934	1,980	2,024	2,026	2,014
認定者数計	14,219	14,226	14,324	14,380	14,341	14,489	14,551	14,594	14,617	14,688	14,657	14,646
うち1号	13,730	13,736	13,832	13,889	13,856	13,985	14,047	14,084	14,107	14,179	14,157	14,142
うち2号	489	490	492	491	485	504	504	510	510	509	500	504
出現率	16.4%	16.3%	16.4%	16.4%	16.4%	16.5%	16.6%	16.6%	16.6%	16.7%	16.6%	16.6%

「出現率」は、認定者数計のうち1号分を、高齢者数で除した割合。

要介護（支援）認定に係る、申請、調査、認定の状況

平成21年12月末現在

（単位：件）

	申請件数					調査件数	認定件数
	新規	更新	変更	介護			
平地区 保健福祉センター	4,826	1,055	3,448	209	114	4,686	4,592
小名浜地区 保健福祉センター	2,914	686	2,025	130	73	2,862	2,778
勿来・田人地区 保健福祉センター	2,084	477	1,470	66	71	1,949	1,979
常磐・遠野地区 保健福祉センター	1,827	409	1,322	59	37	1,672	1,678
内郷・好間・三和地区 保健福祉センター	1,950	451	1,355	81	63	1,874	1,837
合計	13,601	3,078	9,620	545	358	13,043	12,864

平地区保健福祉センター実績については、四倉・久之浜大久地区保健福祉センター、小川・川前地区保健福祉センター分を含む。

(3) 高齢者保健福祉サービスの利用状況について

事業名	生活管理指導短期宿泊事業							
概要	要介護（支援）認定を受けていない方に対し、（特別）養護老人ホームでの短期宿泊を通じて日常生活の助言・指導を行う事業。							
料金など	利用料金は1日あたり380円。年間で14日間の利用が上限。							
実績 (延利用人数)	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
	9人	0人	4人	7人	5人	9人	7人	7人
事業名	訪問理美容サービス事業							
概要	寝たきりなどのため、外出して理美容サービスを利用できない方に対して、理容師・美容師の訪問による理美容サービスの提供を行う事業。							
料金など	理美容料金は実費負担。（訪問に要する経費を公費負担）。年間で6回の利用が上限。							
実績 (延利用人数)	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
	241人	320人	303人	265人	320人	316人	310人	216人
事業名	寝具乾燥消毒サービス事業							
概要	自力での寝具の衛生管理が困難な方に対して、寝具の丸洗い乾燥消毒サービスを提供し、衛生を保持し生活の質の向上を図る事業。							
料金など	最大525円（1割分）の自己負担有。年間で最大2回の利用が可能。							
実績 (延利用人数)	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
		29人	24人	18人	19人	28人	47人	31人
事業名	徘徊高齢者家族支援サービス事業							
概要	徘徊のおそれのある高齢者を介護している家族に対し「GPS端末」を貸与し、緊急の場合に高齢者の位置情報を提供するサービス。							
料金など	初期導入費を助成するもの。位置検索等にかかる経費は自己負担。							
実績 (年間決定数)	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
			4件	2件	2件	4件	4件	5件
事業名	配食サービス事業							
概要	食に関する改善・支援が必要な方に対して、定期的に栄養バランスの取れた食事を提供するサービス。（弁当の配達サービス）							
料金など	1食あたり350円の自己負担。週6食の利用が上限。							
実績 (利用登録者数)	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
	704人	800人	819人	948人	1,119人	1,148人	1,033人	1,123人
事業名	緊急通報システム事業							
概要	簡易な操作で受信センターへ連絡の取れる機器を貸与し、急病や災害などの緊急時に、近隣住民による安否確認の手配や救急車の出動要請などを行う事業。							
料金など	生計中心者が課税世帯は月額1,113円の自己負担。							
実績 (利用者数)	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
	833人	982人	1,068人	1,166人	1,165人	1,147人	1,132人	1,155人

(4) 特定高齢者発生及び介護予防事業申込状況について

		平成20年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
65歳以上人口 (翌月1日時点) (A)		82,613	82,720	82,856	82,880	82,966	83,188	83,333	83,574	83,660	83,877	83,958	84,156
特定高齢者候補者数 (B)		400	101	58	222	118	969	857	215	339	411	11	249
特定高齢者数 (C)		155	68	33	322	57	774	541	241	207	334	7	129
介護予防事業申込実数 (D)		31	51	27	2	31	31	100	86	59	3	14	28
介護予防事業申込延数		31	60	34	3	36	35	113	103	65	3	20	33
通所型	運動器機能向上	20	45	12	2	29	18	85	62	41	0	10	21
	栄養改善	11	15	22	1	7	17	28	41	24	3	10	12
	口腔機能向上												
	計	31	60	34	3	36	35	113	103	65	3	20	33
訪問型	栄養改善	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	口腔機能向上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	うつ予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	閉じこもり予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		平成21年度									
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	
65歳以上人口 (翌月1日時点) (A)		84,494	84,585	84,669	84,729	84,797	84,911	85,034	85,058		
特定高齢者候補者数 (B)		25	55	148	144	797	644	366	71	2,250	
特定高齢者数 (C)		14	21	12	68	582	663	321	113	1,794	
介護予防事業申込実数 (D)		36	29	25	44	35	83	61	62	375	
介護予防事業申込延数		41	30	30	50	40	95	72	63	421	
通所型	運動器機能向上	28	25	18	31	30	59	40	45	276	
	栄養改善	13	5	11	18	9	33	31	17	137	
	口腔機能向上										
	計	41	30	29	49	39	92	71	62	413	
訪問型	栄養改善	0	0	0	0	0	1	0	1	2	
	口腔機能向上	0	0	1	0	1	0	0	0	2	
	認知症予防	0	0	0	0	0	1	1	1	3	
	うつ予防	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	閉じこもり予防	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	計	0	0	1	1	1	3	1	2	9	

特定高齢者発生率及び事業参加割合	H19	H20	H21	国目標値
65歳以上高齢者に対する「特定高齢者候補者」発生率 B/A	6.45%	4.69%	2.65%	10%～15%
65歳以上高齢者に対する「特定高齢者」発生率 C/A	3.32%	3.41%	2.11%	8%～12%
特定高齢者候補者のうち、特定高齢者となる割合 C/B	51.37%	72.61%	79.73%	—
65歳以上高齢者に対する「介護予防事業」参加割合 D/A	0.39%	0.55%	0.44%	概ね5%

(5) 相談・苦情の状況について(平成21年11月分～12月分)

平成21年11月分

No	相談種別	相談形態	相談者	相談内容	対応
1	サービスの内容	電話	子 (匿名)	【対象】居宅介護支援事業所 【内容】父親の担当ケアマネが契約時と違う内容のことを言っており困っている。ケアマネを変更するとショートステイが利用できなくなってしまうのではないかと心配である。 【要望】行政から今後どのようにしたらよいか教えてもらいたい。	ショートステイ利用中もケアマネの変更は可能と説明する。居宅との契約終了したことでサービスの制限を受けるような時には再度相談してもらいたいと説明する。ケアマネの変更について検討してみようということ。県(振興局)に情報提供する。
2	サービスの内容	電話	NPO法人 従業員	【対象】有料老人ホーム 【内容】財産管理のサービスを利用している入所者の郵便物の管理が不適切で、入所者に不都合が生じている。 【要望】行政から指導してもらいたい。	通報後、施設からの郵便物の処理について改善されていた。県(振興局)に情報提供する。
3	サービスの内容	電話	夫	【対象】通所介護事業所 【内容】妻がデイサービスを利用して帰宅したところ太ももに傷がついていた。わざと傷をつけているのではないかと訴えあり。 【要望】事業所に対して、傷を受けた職員を見つけてもらいたい。ケアの方法を改善してもらいたい。	事業所からの報告。本人、家族には謝罪している。利用は継続する意向のため、次回以降の利用の際に引き続き理解してもらえよう説明していくということ。県(振興局)に情報提供する。
4	その他	電話	妹	【対象】介護老人福祉施設 【内容】施設から預かり金管理に関する書類を見せてもらったことがない。身元引受人が葬儀を執り行ってくれるか心配なので成年後見人を選定したい。また、成年後見について施設で把握しているか知りたい。 【要望】どうすれば成年後見人を選定できるか伺いたい。	質問に回答。成年後見制度について説明し納得を得る。県(振興局)に情報提供する。
5	その他	電話	子	【対象】認知症対応型共同生活介護、有料老人ホーム 【内容】グループホーム入居中の母が脳出血により入院し、退院したがグループホームから退去し、まだ開設されていない有料老人ホームへの入所を勧められている。ただ、有料老人ホームの詳細について説明がなく、費用の問題もあるため困っている。 【要望】市内で利用可能な施設、事業所を教えてください。また、今後相談者はどのように対応すればよいか教えてください。	本人が入所できるような施設にすぐ入所することは難しいと説明する。有料老人ホームについて詳細な説明を求めるよう助言する。それにより不利益を被るような際には再度相談するよう助言する。県(振興局)に情報提供する。
6	その他	電話	妹	【対象】介護老人福祉施設 【内容】相談者が面会する際、面会記録簿の扱いが簡略化されていることを指摘したところ、事務長から納得のいく説明もなく怒られた。 【要望】行政から苦情があったことを施設に伝えてもらいたい。	施設に連絡する。県(振興局)に情報提供する。

平成21年12月分

No	相談種別	相談形態	相談者	相談内容	対応
1	その他	電話	子	【対象】有料老人ホーム、医療機関。 【内容】当事者は施設に入所していたが、病状が悪化し入院し退所した。退院の時期になり、ソーシャルワーカーからやはり施設が適切と言われた。また、新たな受入先として紹介された有料老人ホームからは入院が適切と言われたうえ、有料老人ホームの詳細について説明がない。 【要望】当事者の状況を考慮したうえでの退院後の行き先について苦慮している。紹介された施設以外にないか教えてください。	退院後の行き先について助言する。有料老人ホームについて詳細な説明を求めるよう助言する。県(振興局)及び保健所に情報提供する。
2	サービスの内容	電話	家族	【対象】有料老人ホーム 【内容】相談者の家族が入居しているが、当事者が発熱しているのに適切な対応がなされなかった。 【要望】市から事業者適切に対応するよう連絡してもらいたい。	事業者へ連絡。苦情を真摯に受け止め、従業員への意識の徹底を図ること。県(振興局)に情報提供する。
3	サービスの内容	文書	本人	【対象】居宅介護支援事業所 【内容】職員からサービスの利用に関してひどい言われ方をした。ケアプランを作成してもらったが適切に作成されず後で修正されたなどの投書。 【要望】事業所は変更したが、市へ実情を訴えたい。	県(振興局)に情報提供する。
4	サービスの内容	来訪	子の夫	【対象】短期入所療養介護事業所 【内容】短期入所利用中に具合が悪くなり入院となったが、施設が同意書の緊急連絡先以外のところに連絡したため家族間でトラブルとなったことについての施設の対応についての苦情。 【要望】市から施設へ連絡してもらいたい。	市から施設に確認。退院後は緊急連絡先を相談者に変更して同意書を書くことで納得したということを確認する。県(振興局)に情報提供する。

2 地域包括支援センターの運営状況について

(1) 介護予防ケアプラン作成実績について

区分	4月（新規）			5月（新規）			6月（新規）			7月（新規）			8月（新規）		
	委託	直営	計	委託	直営	計	委託	直営	計	委託	直営	計	委託	直営	計
平	26	2	28	17	4	21	17	2	19	17	2	19	6	6	12
小名浜	15	7	22	8	8	16	8	8	16	5	7	12	9	13	22
勿来・田人	11	9	20	14	6	20	7	6	13	8	3	11	5	5	10
常磐・遠野	7	8	15	8	5	13	2	3	5	4	5	9	2	3	5
内郷・好間・三和	16	3	19	16	1	17	7	2	9	15	1	16	10	1	11
四倉・久之浜大久	4	1	5	4	3	7	1	2	3	2	7	9	2	3	5
小川・川前	2	0	2	3	2	5	2	2	4	1	1	2	1	1	2
計	81	30	111	70	29	99	44	25	69	52	26	78	35	32	67
割合	73.0%	27.0%		70.7%	29.3%		63.8%	36.2%		66.7%	33.3%		52.2%	47.8%	

区分	9月（新規）			10月（新規）			11月（新規）			12月（新規）		
	委託	直営	計	委託	直営	計	委託	直営	計	委託	直営	計
平	10	8	18	15	0	15	7	1	8	15	7	22
小名浜	5	7	12	6	12	18	3	9	12	16	23	39
勿来・田人	4	5	9	13	8	21	4	1	5	13	2	15
常磐・遠野	2	9	11	2	11	13	3	1	4	3	3	6
内郷・好間・三和	5	1	6	13	2	15	12	1	13	14	1	15
四倉・久之浜大久	2	3	5	3	3	6	2	1	3	8	4	12
小川・川前	3	1	4	3	1	4	1	2	3	1	1	2
計	31	34	65	55	37	92	32	16	48	70	41	111
割合	47.7%	52.3%		59.8%	40.2%		66.7%	33.3%		63.1%	36.9%	

表中、「委託」は、指定居宅介護支援事業者にケアプラン作成を委託した件数。

同「直営」は地域包括支援センターで作成した件数。

給付管理数

区分	給付管理数		
	委託	直営	計
平	401	141	542
小名浜	202	250	452
勿来・田人	233	182	415
常磐・遠野	122	190	312
内郷・好間・三和	261	129	390
四倉・久之浜大久	77	100	177
小川・川前	27	30	57
計	1,323	1,022	2,345
割合	56.4%	43.6%	

(2) 虐待・成年後見制度に関する相談件数について

区分	4月			5月			6月			7月			8月		
	虐待	後見	計	虐待	後見	計	虐待	後見	計	虐待	後見	計	虐待	後見	計
平	2	0	2	2	0	2	1	1	2	0	0	0	1	0	1
小名浜	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	1	1
勿来・田人	2	0	2	2	1	3	0	0	0	2	0	2	2	0	2
常磐・遠野	0	0	0	0	1	1	2	1	3	0	0	0	0	1	1
内郷・好間・三和	4	1	5	5	1	6	5	2	7	4	6	10	3	1	4
四倉・久之浜大久	1	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
小川・川前	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
計	9	2	11	9	3	12	11	5	16	6	6	12	8	3	11

区分	9月			10月			11月			12月			計		
	虐待	後見	計	虐待	後見	計	虐待	後見	計	虐待	後見	計	虐待	後見	計
平	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	8	2	10
小名浜	1	0	1	2	0	2	2	0	2	2	2	4	8	4	12
勿来・田人	0	0	0	1	1	2	1	1	2	1	0	1	11	3	14
常磐・遠野	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	3	6
内郷・好間・三和	2	0	2	2	3	5	2	0	2	1	1	2	28	15	43
四倉・久之浜大久	1	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	6	2	8
小川・川前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
計	5	0	5	6	6	12	7	1	8	5	3	8	66	29	95

表中、「虐待」は、高齢者虐待に関する相談件数。

同「後見」は、成年後見制度に関する相談件数。

(3) 養護者による高齢者虐待について(平成21年12月末現在)

平 小名浜 勿来 常磐 内郷 四倉 小川 計

1 通報又は届出件数	8	8	11	3	28	6	2	66
うち、虐待と認定した数	7	8	10	2	10	2	0	39

2 通報又は届出内容(重複可)

身体的虐待	6	6	9	2	4	1	0	28
介護等の放棄等	1	2	1	0	8	0	0	12
心理的虐待	4	5	9	2	0	0	0	20
性的虐待	0	0	0	0	0	0	0	0
経済的虐待	3	3	4	0	8	1	0	19

3 通報又は届出者

本人	2	0	6	2	5	0	0	15
親族	0	1	4	2	1	2	1	11
職務上知り得た者	6	6	2	1	20	4	1	40
その他(一般市民等)	1	2	0	0	3	0	0	6

4 被虐待者の性別

男	3	0	3	0	3	0	0	9
女	4	8	7	2	7	2	0	30

「1」の「虐待と認定した数」と、「4」の「男女の合計」が一致する。

5 養護者の属性

養護者(同居)	6	8	11	2	7	1	0	35
養護者(非同居)	1	1	0	0	3	1	0	6
その他	0	0	0	0	0	0	0	0

6 対応状況(重複可)

事実確認	8	8	11	3	28	6	2	66
措置入所等による保護等	3	0	3	2	1	1	0	10
立入調査	0	0	0	0	0	0	0	0
面会等の制限	0	0	0	0	0	0	0	0
養護者の支援	5	8	9	2	10	2	0	36

3 その他

(1) 小規模多機能型居宅介護事業所について

1 事業概要

平成 18 年度に創設された地域密着型サービスで、在宅の高齢者が、介護が必要になっても住み慣れた地域で介護サービスも受けながら、その地域で暮らし続けることができるよう、「通い」を中心に随時、「訪問」や「泊まり」を組み合わせた介護サービスの提供を行うもの。

2 小規模多機能型居宅介護事業所の介護サービスの特徴

(1) 利用者は登録制

登録定員 : 最大 25 名まで

通いサービス利用定員 : 登録定員の 1/2 から 15 名まで

泊まりサービス利用定員 : 通いサービス利用定員の 1/3 から 9 人まで

(2) 24 時間 365 日、介護サービスを提供（夜間にも訪問して介護を行います。）

(3) 介護報酬は、包括報酬制（月に何回利用しても金額は同じ。）

区 分	自己負担額(人 / 月円)	区 分	自己負担額(人 / 月円)
要介護 1	11,430 円	要支援 1	4,469 円
要介護 2	16,325 円		
要介護 3	23,286 円	要支援 2	7,995 円
要介護 4	25,597 円		
要介護 5	28,120 円		

利用者負担 : 「泊まり」の場合の部屋代(1,500 円 ~ 3,000 円 / 1 泊)、食事代(数百円 / 回)

3 市内事業者の状況(平成 22 年 1 月 1 日現在)

(1) 市内事業所数 : 19 事業所

(2) 市内事業所の総定員数 : 415 名

(3) 日常圏域毎の事業所数

圏 域 名	事業所数	圏 域 名	事業所数	圏 域 名	事業所数
平市街地	1	小名浜西部	3	内 郷	1
平 北 部	0	小名浜北部	1	好間・三和	1
平 東 部	1	勿来中部南部	1	四倉・久之浜大久	2
平 南 部	0	勿来北部・田人	2	小川・川前	0
小名浜市街地・東部	1	常磐・遠野	5		

(4) 平均利用率 : 71.1% (H21 年 11 月 1 日現在)

(5) 事業所の指定 : 介護保険法による利用定員数の総量規制を受けない事業所、届出制。

4 小規模多機能型居宅介護事業所の整備状況：全国的に見ても整備が進んでいる。

(1) 県内他市との比較(平成 21 年 11 月)

市 名	事 業 所 数
いわき市	18
福島市	5
郡山市	12
会津若松市	3

(2) 中核市との比較：中核市 40 市中 4 番目

(平成 21 年度行政水準調査 宇都宮市実施)

順 位	都 市 名	第 1 号被保険者 1,000 人当たりの 小規模多機能型居宅介護定員数
1	福 山 市	6.67
2	久 留 米 市	6.56
3	秋 田 市	6.08
4	いわき市	3.84
5	熊 本 市	3.72

(2) 徘徊高齢者家族支援サービス事業について

1 事業概要

- (1) 在宅で徘徊するおそれのある認知症高齢者の方にGPS端末を携帯させることにより、万一徘徊した際に、GPSによる検索を利用し、早期の発見を可能とする。
- (2) GPS端末の初期導入費(7,350円/件(初期設定費用))のみ市が負担。その他の費用については、すべて自己負担となる。

2 サービス提供実績

実績	H16	H17	H18	H19	H20	H21.12月末
年間決定数	4件	2件	2件	4件	4件	5件

- (1) 平成17、18年度については、有料老人ホームやグループホーム等の施設整備の影響により、対象者が施設へ入所したこと等から実績減に繋がったものと考えられる。
- (2) 独居老人や施設入所が困難な低所得層の方々が特に当該事業を必要としていると考えられるが、独居老人は支給要件に当てはまらず、低所得層の方々においては使用料金が高く利用に至らない。
- (3) また、重度の認知症者においては、施設入所、あるいは福祉用具貸与サービスの「認知症老人徘徊感知機器」にて対応する介護者が比較的多い傾向がある。
- (4) 平成19年度以降については、概ね横ばいの利用となっている。今後においても大幅な増減は想定しにくく、同様の状況で推移していくものと考えられる。

【参考】 認知症老人徘徊感知機器について

- (1) 認知症である老人が徘徊し、屋外に出ようとした時又は屋内のある地点を通過した時に、センサーにより感知し、家族、隣人等へ通報する「認知症老人徘徊感知機器」を貸与し早期の発見を図るもの。
- (2) サービス利用実績については、福祉用具貸与サービス全体の利用件数に比べ極めて少数ではあるが、平成18年度が157/35,966件、平成19年度が196/36,428件、平成20年度が276/39,830件と年々増加傾向となっている。

3 認知症総合パンフレットへの掲載に伴う意見について

(1) パンフレット配布直後に、各地区保健福祉センター及び各地域包括支援センターに対し、市民から次のような意見等が寄せられた。

現時点で、当該事業の実績が増加する動きは見られないが、当該事業についての関心の高まりという点からは、一定の効果があったと考えられる。

平地区

- ・ 対象者が認知症高齢者を介護している家族の方としているが、独居老人についても対象としたほうがよい。
- ・ 使用料金が高く、利用し難い面がある。
- ・ GPSを携帯させ在宅で介護するなら施設へ入所させてしまう。

内郷・好間・三和地区

- ・ 三和地区の携帯電波エリア外に住んでおり使用できない。三和地区のような山間部でこそ必要なサービスであると感じる。

小川・川前地区

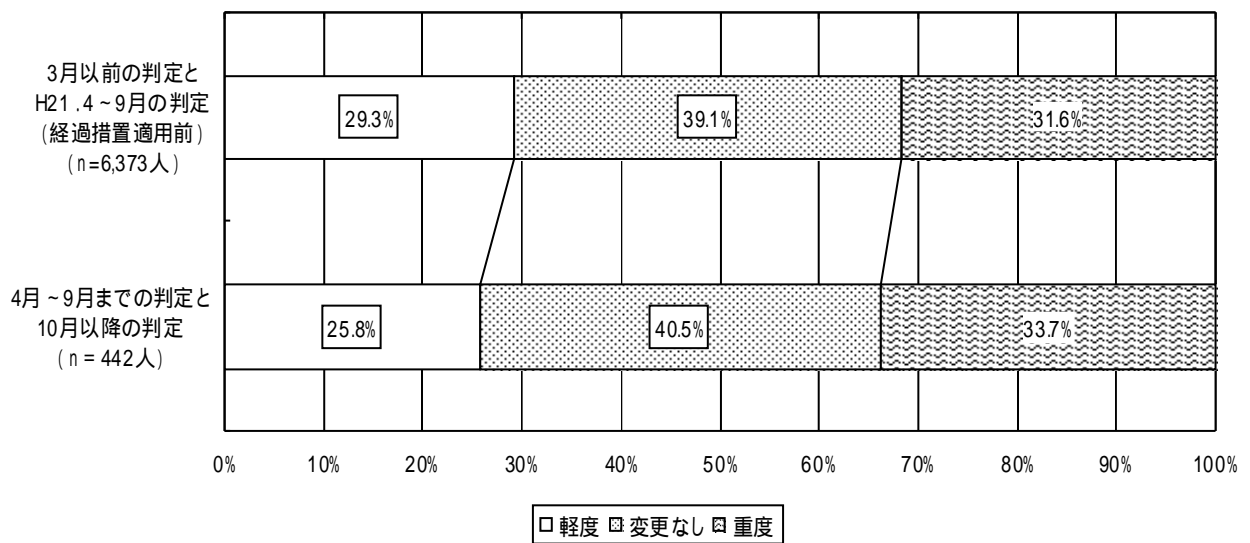
- ・ 重度の認知症となると、GPSを携帯することが困難な場合が多く利用までに至らない。

(3) 要介護認定の見直しの状況について

- 1 3月以前の判定から4月～9月（見直し1回目）への判定の変更傾向と
4月～9月（見直し1回目）の判定から10月以降（見直し2回目）への変更傾向との比較

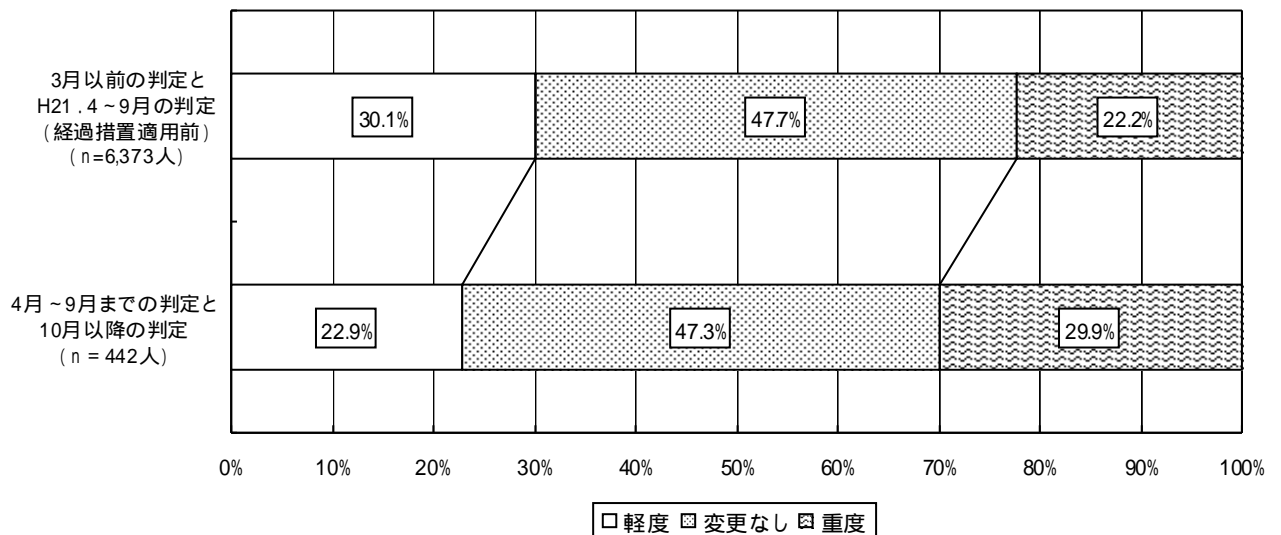
10月以降の見直し後における認定結果は、一次判定及び二次判定の双方において、4月の見直しでの判定結果と比較し、軽度となった割合が減少し、重度となった割合が増加している。

(1) 一次判定による比較



平成 21 年 12 月末までの対象者

(2) 二次判定による比較

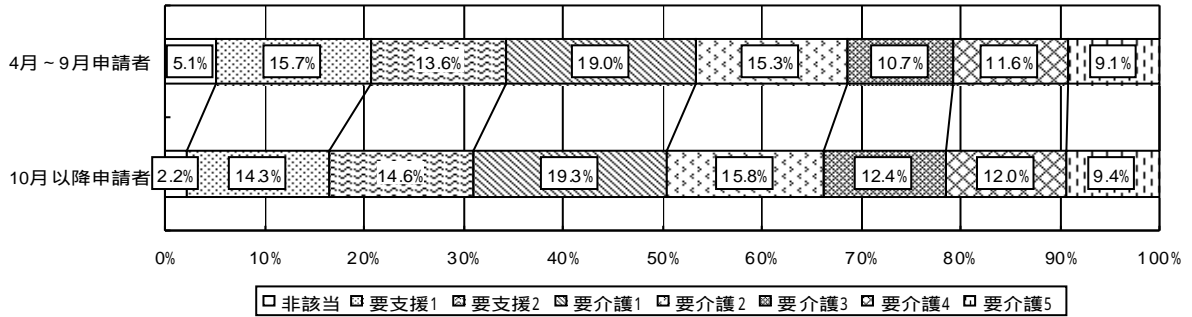


平成 21 年 4 月～12 月末までの対象者

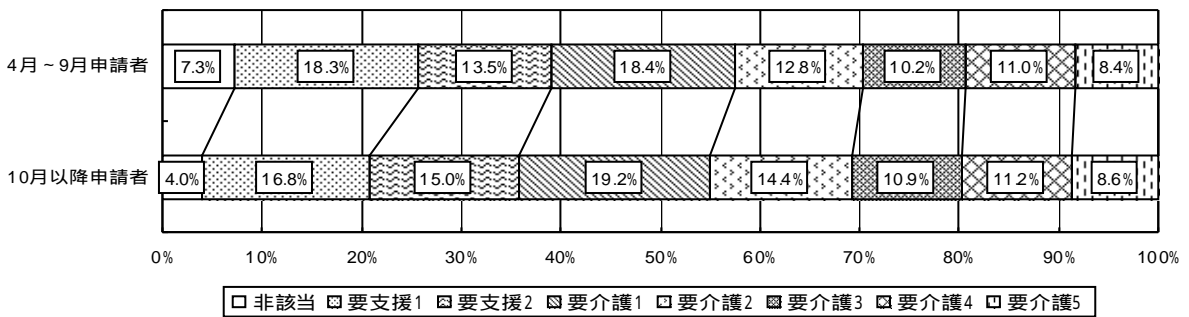
2 4月～9月申請者の要介護認定結果分布及び10月以降申請者の要介護認定結果分布比較

(1) 一次判定での比較

【いわき市】（対象者：6,373人）

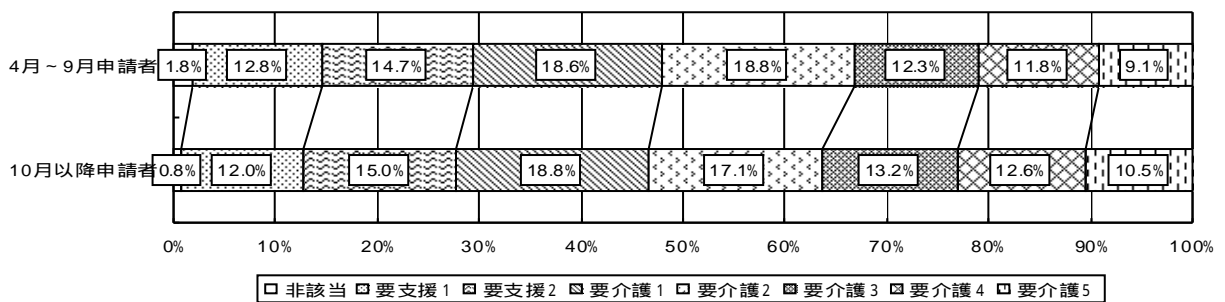


【国】（対象者：171,168人）

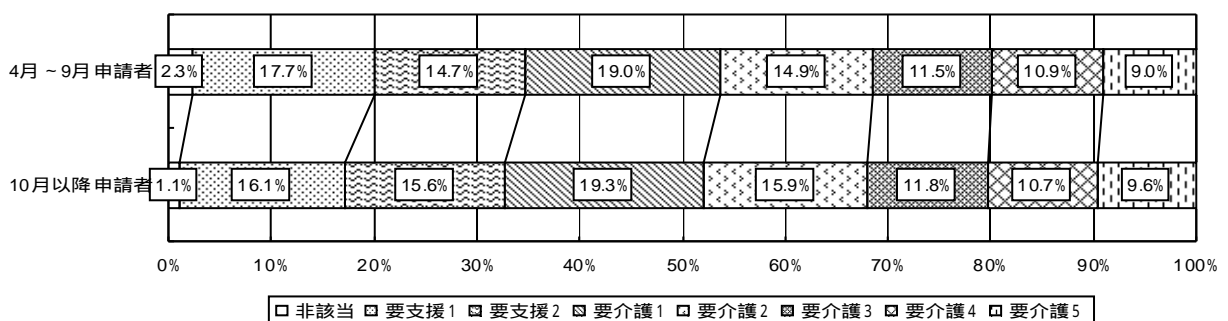


(2) 二次判定での比較

【いわき市】（対象者：6,373人）



【国】（対象者：171,181人）



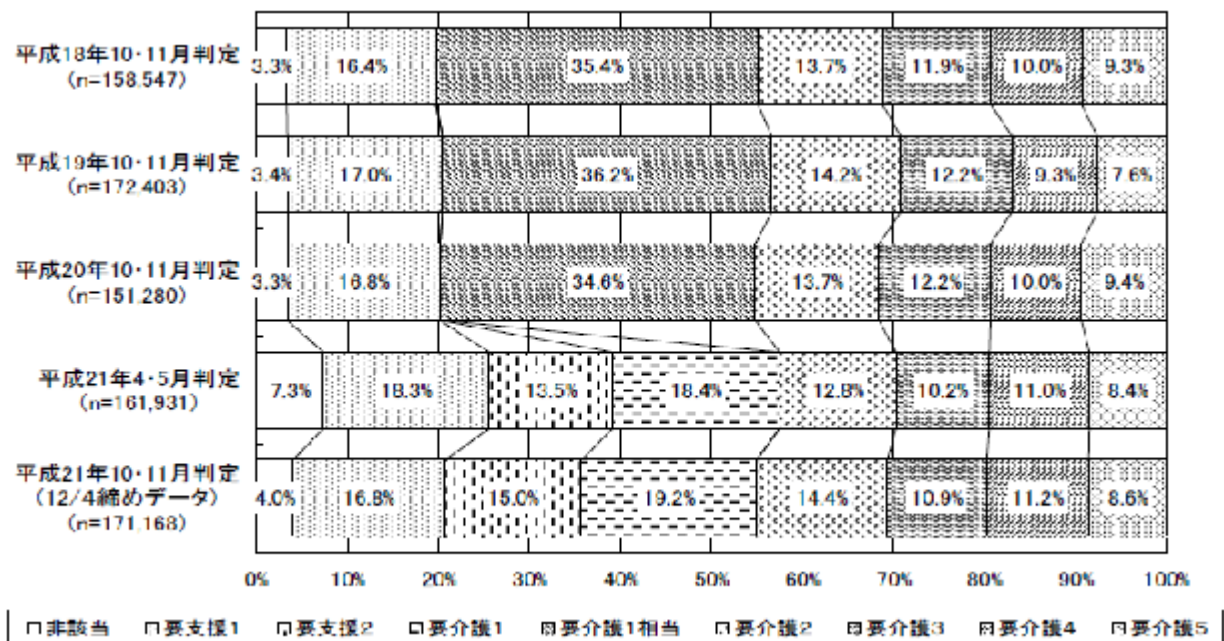
10月以降の認定結果は、4月から9月までの認定結果と比較し、非該当と要支援1の軽度者の割合が減少し、要支援2以上の割合が増加している。

前回結果との比較及び要介護認定結果分布からも、見直し前の要介護認定結果と比較し、見直し後では非該当や要支援1という比較的軽度な認定者の割合が減少している状況にある。

参考

第4回要介護認定の見直しに係る検証・検討委員会資料抜粋

要介護認定結果分布（一次判定）



要介護認定結果分布（二次判定）

